

福生三中だより

令和8年2月20日発行 No.9

福生市立福生第三中学校

学校教育目標

- 1 よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒
- 2 ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒
- 3 責任を果たし、みんなのために働く生徒
- 4 美しいものを求め、豊かな心をもつ生徒

校訓 礼節

「できないと決めつけしないで挑戦してみる」

校長 増木 一仁

3学期も折り返しを過ぎ、生徒たちは学年ごとに大きな学びと成長を見せてくれます。

三年生は、進路実現に向けて努力を続けています。12月から取り組んできた面接練習では、どの生徒も自分の将来についてしっかりと向き合い、自分の言葉で語ろうとする姿が見られました。一歩ずつ前へ進もうとしている姿は、とても頼もしく感じます。

二年生は、職場体験と TGG での英語体験を行いました。特に私も同行した TGG では、移動中のマナーや活動に臨む姿勢が素晴らしく、英語でのコミュニケーションにも臆せず挑戦する姿が見られました。最上級生へ向けて、確かな成長を感じることができました。

一年生は、スキー教室に行きました。スキーに初めて挑戦する生徒も多い中、どの生徒も真剣に、そして前向きに取り組む姿が見られました。スキー以外の場面でも互いに声を掛け、協力しながら行動する姿はとても素晴らしいものでした。

スキー教室でインストラクターの先生が話してくださった「はじめからできないと決めつけしないで、挑戦してみる事が大事」という言葉は、まさに一年生だけでなく、すべての生徒に届けたい大切なメッセージです。できるかどうかではなく、まずやる。一歩踏み出す。その積み重ねが、自分の可能性を広げ、未来につながっていきます。

生徒自身がこのような心構えをもつことはもちろん、そばにいる私たち大人も「決めつけない」姿勢を大切に、背中を押してあげる事の大切さを改めて感じました。

生徒一人一人が、日常のさまざまな場面で挑戦の姿勢を大切に、成長を実感できるよう、学校としても全力で支えてまいります。

今後とも、保護者・地域の皆さまの温かいご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。